

# すわみつえ通信

No.113 2020年3月2日(月)

日本共産党鴻巣市議会議員

諒訪 三津枝



連絡先 鴻巣市赤見台3-2-7  
TEL: 596-9440 FAX: 507-4151  
携帯: 080-5039-2785  
E-mail: mi-suwa@ezweb.ne.jp  
mitsue-suwa@jcom.zaq.ne.jp

WEBで

すわみつえ



ホームページで、すわみつえの政策とお約束をご紹介します。

福祉・教育最優先の街づくり 市民の声を生かし いのちとくらしを守る市政に

安倍晋三首相が新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐとして全国の小中高校、特別支援学校に3月2日からの休校を一律要請したのを受けて28日、自治体や学校、職場、家庭で大混乱が起きました。

鴻巣市内の小中学校休校放課後児童クラブは開所

鴻巣市の感染症対策への対応

鴻巣市においては、2月28日(金)に「第5回新型コロナウイルス感染症対策会議」を開催しました。小・中学校は、3月2日(月)から3月26日(木)までが休校となります。自宅で過ごせない小学生1~3年生の児童は、8時30分から14時30分まで、学校で受け入れます。卒業式は児童及び保護者(2名以内)のみの出席で実施します。放課後児童クラブは、14時30分から19時の間、通常どおりの開所となります。突然の休校宣言に、2月28日は大きな荷物を下げる子どもたちが、いつもより遅く下校する姿が見られました。

保護者からは「仕事は休めない。子どもだけで家で過ごさせるしかない。」と困惑の声が出ています。放課後児童クラブ支援員さんからは「給食がないと昼食を摂らないで入室する児童がいるのではないか。」と、心配の声が寄せられました。

## 一律休校 大混乱



大阪市は全市立小中学校を29日から3月13日まで臨時休校としました=28日午後、大阪市内

2月29日(土)の安倍首相の「一律休校」説明会見でも科学的根拠は語られませんでした。専門家からも有効性を疑問視する声が上がっています。子どもたちが安心して過ごせるよう、求めていきます。

3月5日までは通常登校。3月6日から24日まで臨時休校とするものの登校は可能に。出席するに不安がある場合には、登校しなくても欠席扱いになります。授業はせず、自主学習に教員が対応します。学童保育や給食も希望者に実施するとしています。

## 新型コロナ 首相独断の一 律休校

## 茨城県つくば市では

### 「地域医療学習会」 中止のお知らせ

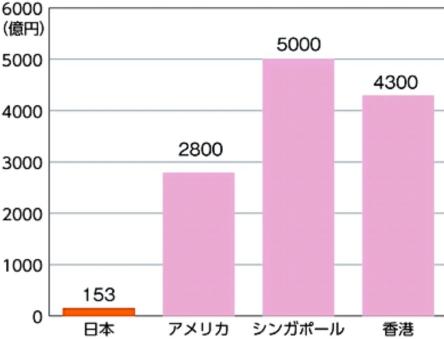
3月3日(火)18時30分から20時まで、市民活動センターで予定していました「鴻巣市社会保障をよくする会」主催の学習会は中止となりました。

一般質問は 3月17日(火)  
9時30分頃 行います

- 笠原小学校通学区域の弾力化についての教育委員会の対応について
- 複式学級が2学級となると教育上望ましくないという基準とは
- 新設の特養ホーム(仮)第二福富の郷について
- 公共施設における除草剤使用以外の検討について
- 小・中学校給食食材の産地について

今年度の予備費2743億円を全面的に活用すべきです。

各国の新型コロナウイルス対策予算



毎週朝 駅頭においてホットなニュース「すわみつえ通信」をお届けします。  
(月)吹上駅南口 (火)北鴻巣駅東口 (水)北鴻巣駅西口 (木)吹上駅北口 (金)鴻巣駅西口

## 首相の一 律休校要請

## 「説明ぬき」

しんぶん赤旗 3月1日付



衆院予算委員会の冒頭、全国の小中高校の臨時休校について発言する安倍晋三首相（手前）＝28日午前、国会内

けじやないか」（朝日）、「一斉休校しても支持率は下が止まらないのでは」（毎日）という中央官庁の声を紹介しています。

また一面では「首相獨裁休校見切り発車」(朝日)、「肺炎休校 首相独断」(毎日)などの見出しを立てて厳しく批判。日刊スポーツは一面を丸ごと使って「コロコロコロナ対策いい、コロコロコロナ対策国民怒りの沸騰 安倍政権ふさげるな!!」と大見出しを立てて「一斉休校」や秋葉原也首相補佐官のペリーの問題を詳しく報じました。

安倍晋三首相が27日に打ち出した全小中高校などへの「一律休校」の要請に対し、世論の批判が高まる中、閣僚経験者や自民党

## 首相独断 各紙が批判 与党・官僚からも不満

内、中央官庁からも次々に不満や批判の声が上がって います。

自民党的岸田文雄政調会長が「一律休校」を知ったのは発表直前。鈴木俊一総務会長には報告がありませ

各紙は29日付で「学校に1日で準備しろ」というのはめちゃくちゃだ」「毎日」、「自民党文教部会」など与党内の不満に加え、「対策をやっているふりだ

「報告は必要だった」（鈴木氏）と不満が相次ぎました。メディア関係者からも、「政権の動きは危機的で、安倍首相はばくちをやってるよう見えてる」と緊迫感を漏らします。

護と感染防止のバランスをどう取るかは、地域の実情に応じた対応が有効ではなかいか」と骨太な批判を展開しています。

(写真右) ホームルームで3月2日からの休校に関するプリントに  
見る生徒=28日午後、東京都台東区の都立白陽高校

## 学校には「安全装置」機能

しんぶん赤旗 2月29日付



寺脇 研さん

変えるもので、現場の大混乱は当然です。せめて1週間に準備に入る必要がありました。

子どもの命と健康を守る視点も重要です。学校の保健室には養護教諭が配置され、緊急の際は校医につながります。給食のある学校では児童の栄養が考慮されます。教員が生徒の様子を随

THE BOSTONIAN

## 配慮に欠ける首相判断

休校の決定の権限は、公立は各自治体の教委、私立は学校法人にあります。毎年のインフルエンザの対応を踏まえれば、各自治体などは「臨時休校はありうる」と準備を始めていたはずです。北海道などではすでに休校を決定していました。安倍首相の判断はそうした自治体独自の権限や準備を事実上無視した政治介入であり、独裁的な行為だと思います。

時見ることができます。学校にはこうした「安全装置」の機能があります。一方で親が仕事を休めないなかで、家に残された子どもに何かあったとき迅速な対応はきわめて困難です。

今度の判断にはこうした配慮が欠けているといわざるを得ません。今回の決定が首相の独断であると容易に想像できるのです。